

採用試験…消防士になるには

大分市職員採用試験(令和3年度 予定)

【試験区分(男女)】※学歴要件はありません

- I種 22歳以上27歳以下
- II種 20歳以上25歳以下
- III種 18歳以上21歳以下

※男女共通で試験を実施します。

※年齢は、試験を行う年の4月2日から翌4月1日にかけて達する年齢です。(試験実施年度の満年齢)

【試験種目】

- 第1次試験 教養試験・体力試験
- 第2次試験 作文試験・集団面接
体力試験・事務適正検査
- 第3次試験 個人面接

【受験資格】

視力(矯正視力を含む)が、両眼で1.0以上、かつ一眼でそれぞれ0.5以上で、赤色・青色・黄色の識別ができ、聴力が正常で、四肢いずれも正常な人。かつ、日本国籍を有する人。

※試験日程・募集人数等の最新の試験情報は、大分市ホームページ等に掲載しています。
※社会情勢等により試験内容等が変更されることがあります。

給与 令和3年度時点

初任給	
I種	198,400円
II種	180,300円
III種	169,500円

諸手当

通勤手当・住居手当・扶養手当
時間外勤務手当・夜間勤務手当
休日勤務手当・特殊勤務手当 ほか

賞与(ボーナス) 年2回/定期昇給 年1回

福利厚生

社会保険	大分県市町村職員共済組合
労働災害	地方公務員災害補償基金

休暇制度

年次有給休暇・夏季休暇・病気休暇
出産補助休暇・介護休暇 ほか

職員が健康で元気に仕事ができるよう、健康保険や年金制度、もしもの時の補償制度、事由に応じた休暇制度など福利厚生も充実しています。

大分市消防局 総務課

〒870-0044 大分市舞鶴町一丁目1番1号
TEL 097-532-2188 (直通) E-mail shobosoumu@city.oita.oita.jp

組織 令和3年1月1日時点

【職員数】 509名 (うち女性8名)
【平均年齢】 38.1歳

【課・署】 総務課・警防課・予防課・通信指令課
中央消防署・東消防署・南消防署
南大分分署・佐賀関分署
他 9出張所

※令和3年4月1日に救急救命課が設置されました。

勤務形態・休暇

☐ 災害対応職員(交替制隔日勤務)

勤務開始	勤務時間	休憩	勤務時間	休憩	勤務時間	休憩・仮眠	夜間勤務	休憩・仮眠	勤務時間	勤務終了
8:30	12:00	12:45	17:00	18:00	22:00	2時間 15分	7:00	8:30		

☐ 事務担当職員(毎日勤務 ※月曜日～金曜日)

勤務開始	勤務時間	休憩	勤務時間	勤務終了
8:30	12:00	13:00	17:15	

災害対応職員は、1回の出勤に対しての勤務時間が15時間30分、事務担当職員は7時間45分です。年間の出勤回数で調整され、どちらも年間の規定勤務時間数は変わりません。

出産・子育ての支援制度等

産前産後休暇

産前から産後、計16週の取得が可能です。

育児休業

子どもが3歳に達するまでの間、育児休業の取得が可能です。

その他

育児休業からの復帰後も、育児短時間勤務制度や部分休業の利用が可能で、安心して子育てをすることができます。

「結婚・出産・育児」と人生のライフステージに応じた支援制度を活用することができ、実際に先輩職員には、働く「ママ消防士」も増えています。



▲ホームページ



▲消防局PR動画



▲けしモンのおくりもの



あなたのやさしさが
強さになる仕事



大分市消防局

消防



火災が発生すると、いち早く現場に出動し、消火活動を行います。火災現場では、他の隊と連携しながら活動を行い、火災の被害を最小限に抑えます。また、自然災害などの対応も重要な任務です。



救急



急病、事故、災害等の救急現場に急行し、傷病者に適切な処置を行いながら、医療機関まで迅速に搬送します。国家資格を持つ救急救命士は、医師の指示のもと高度な応急処置を行います。



救助



災害現場での人命救助にあたります。高度な知識と技術、また特殊な資器材・装備を駆使し、火災や交通事故、自然災害等あらゆる災害で、助けを待つ人に手を差し伸べます。



通信指令



火災・救急・救助等、市民からのSOSである「119番通報」を受け、通報内容から現場を特定、状況把握を行い、活動部隊に迅速な出動指令を下すとともに、消防活動全般を統制します。



火災予防



火災の発生を未然に防ぎ、安全・安心なまちづくりを目指します。市民の火災予防意識の醸成、施設への立入検査・指導を行い、火災による生命・身体・財産の被害を最小限に抑えます。



火災原因調査



火災の出火原因、死傷者が発生した要因、損害額、特徴等を調査し、情報を統計化する仕事です。過去に起こった悲惨な火災を繰り返さないための効果的な火災予防広報につなげます。



1DAY SCHEDULE

ある消防士の1日

平成27年度採用 救助業務 消防士長の場合

○あの災害が消防士の原点

平成23年に発生した東日本大震災。当時、高校3年生だった私は、テレビから流れる信じがたい光景に目を疑いました。そんな中、懸命に救助活動を行う消防士の姿に感銘を受け、助けを求める人に寄り添い、手を差し伸べることができる「消防士」を志すようになりました。

○人命救助のスペシャリストを目指して

現在は、高度救助隊に所属し、人命救助のスペシャリストを目指して、知識・技術・精神力を磨く日々。災害現場でベストな救助活動が行えるよう、先輩や同僚たちと、同じ目標に向かって切磋琢磨しています。

○勤務中の緊張感は休日に解消

24時間の勤務が終わると、緊張が解け、ほっとします。休日は趣味や休養の時間にあて、次の勤務に備えます。

一日の流れ 24時間勤務

8:30	9:00	10:00	12:00	12:45	18:00	21:00	22:00	7:00	8:30
申勤し務送り代	車ミーティング	訓練	昼食・休憩	地訓水利調査	夕事務・休憩	体カトレーニング	入夜仮間勤	起車両整備	申勤し務送り代

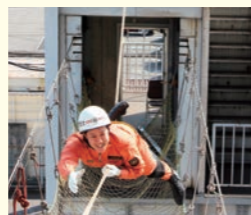
●勤務交代

昨日の担当者から仕事を引き継ぎ、24時間の勤務が始まります。



●訓練

様々な災害に迅速・的確に対応できるよう、日々の訓練は欠かせません。



●仮眠

夜間は、いつでも出動できるように、活動するための服を着たまま仮眠します。



1DAY SCHEDULE

ある消防士の1日

平成16年度採用 火災予防業務 消防司令の場合

○消防は男性のしごと??

「消防」は男性の仕事というイメージがありましたが、大学4年生の就職活動中、地元大分市で初の女性消防職員の募集が始まったことを知り、消防の仕事に興味を持つようになりました。生まれ育った大分の街を守りたいと、大学卒業後消防士に。大分市消防局では、女性の消防士が様々な職種で活躍しています。

○火災で傷つく人を減らしたい

救急隊等の現場業務を経験し、現在は、「火災予防業務」に就いています。火災を未然に防ぎ、火災の被害を最小限に留めるやりがいのある仕事です。消防の仕事は、起こってしまった火を消すことだけではありません。「火災によって傷つく人を減らしたい」そんな想いを胸に日々業務にあたっています。

○育児としごと～ママ消防士奮闘中!!

採用後に、結婚・出産を経験し、現在子育て奮闘中です。防火・防災訓練や市民講話では、お子さんでも興味をもてるような、母親目線での内容に工夫するなど、子育ての経験は仕事にも活かしています。

一日の流れ 毎日勤務

8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:45	17:15
出勤	メールチェック	業務書類確認	来客対応	事務書類作成	昼食・休憩	立入検査	入力業務終了

●業務確認

一日の検査日程や、立入先の情報を班員と共有し、適正な業務に務めます。



●来客対応

窓口業務は、災害現場以外で市民の方と接することができる消防の「顔」です。



●立入検査

建物の火災に関する設備や維持管理状況を検査し、必要な指導を行います。

